

平成27年 青森県人口動態統計（概数）の概況

目 次

1	総 評	1
2	結果の要約（対前年比及び全国との比較）	4
3	出生	6
4	死亡	8
5	婚姻・離婚	15
統 計 表		
第1表	人口動態総覧の年次推移	18
第2表	人口動態総覧（率）の年次推移	19
第3表	出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別	19
第4表	母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合	20
第5表	合計特殊出生率の年次推移（全国、東北6県比較）	20
第6表	主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移	20
第7表	死亡順位別にみた死亡数の構成割合	21
第8表	主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算	21
【参考】第9表	三大死因等による死亡者数及び死亡率：青森県（平成27年）	22
【参考】第10表	三大死因等による死亡者数及び死亡率：全国（平成26年）	23
第11表	乳児死亡数及び死亡率の推移	24
第12表	新生児死亡数及び死亡率の推移	24
第13表	周産期死亡数及び死亡率の推移	24
第14表	死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別	25

平成28年5月
青森県健康福祉部
担当：健康福祉政策課
直通：017-734-9277
代表：017-722-1111（内）6221

用語等の説明

1 用語説明

- ・自然増減：出生数から死亡数を減じたもの。
- ・乳児死亡：生後1年未満の死亡。
- ・新生児死亡：生後4週未満の死亡。
- ・早期新生児死亡：生後1週未満の死亡。
- ・死産：妊娠満12週以後の死児の出産。
- ・周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの。
- ・合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で、一生の間に生むとした時の平均子ども数に相当する。

2 率の算出方法

- (1) 出生・死亡・自然増減・婚姻及び離婚率：人口千対
(年間発生件数÷厚生労働省推計日本人人口) ×1,000
- (2) 乳児・新生児及び早期新生児死亡率：出生千対
(年間発生件数÷年間の出生数) ×1,000
- (3) 死産率(自然死産率及び人工死産率を含む。)：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数(出生数+死産数)} ×1,000
- (4) 周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数(出生数+妊娠満22週以後の死産数)} ×1,000
- (5) 死因別にみた死亡率：人口10万対
(年間発生件数÷厚生労働省推計日本人人口) ×100,000

3 率の算出に用いた人口

・平成27年

県分：総務省統計局の資料に基づき、厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態保健社会統計課で推計。

総数	1,305,000人
男	613,000人
女	692,000人

・平成26年

県分：総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口(平成26年10月1日現在)

総数	1,318,000人
男	619,000人
女	699,000人

4 表章記号

- ・計数のない場合 —
- ・統計項目のありえない場合 ・
- ・計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 …
- ・比率が微小(表章単位の2分の1未満)の場合 0.0、0.00

1 総 評

(1) 合計特殊出生率が3年連続で上昇

出生数は昭和 25 年以降で最少の 8,621 人となったが、1 人の女性が一生に産む子どもの数を表す合計特殊出生率は 1.43 で、前年の 1.42 を上回り、昨年に引き続き 1.40 台を保ち、改善傾向となった。

また、死亡数は 17,149 人で、出生数と死亡数の差である自然増減数は△8,528 人となり、自然増減は平成 11 年に死亡数が出生数を上回る自然減となって以来、17 年連続のマイナスとなった。

【県の取組】

- ① 次世代育成支援行動計画「わくわくあおもり子育てプラン」に基づき、平成 17 年度から平成 21 年度までを前期期間、平成 22 年度から平成 26 年度までを後期期間として、県民の一人ひとりが安心と幸せを実感し、希望と喜びを持って子育てができるように、地域での支え合いを大切にしていくことを計画の基本理念に掲げて、社会全体で次代を担う子どもが健やかに生まれ育つことを総合的に支援するための様々な取組を展開してきた。
- ② 平成 27 年度からは、「青森県子ども・子育て支援事業支援計画」及び「青森県母子保健計画」と一体的に作成した新たな次世代育成支援行動計画「のびのびあおもり子育てプラン」に基づき、新たに施策の柱として追加した結婚支援のほか、妊産婦・乳幼児から成人期に向けた保健医療対策の充実、保護者の選択による満足度の高い保育の提供の推進、様々な環境のある子どもや家庭に対する支援の充実など、結婚・妊娠・出産・子育てなどの子どもを中心に据えた各種施策を「子ども・未来の希望プロジェクト」として、切れ目ない施策を展開している。
 - ア 結婚支援として、「あおもり出会い協働プロジェクト事業」を実施し、民間と協働での結婚応援や、結婚したい男女の出会いの場作りを一層推進する。
 - イ 妊娠・出産支援として、「特定不妊治療費助成事業」や「乳幼児はつらつ育成事業」を実施し、妊娠期からの経済的負担の軽減を図るほか、「妊娠期からのマザーサポート推進事業」の支援により、問題を抱えた母親でも安心して出産できる環境づくりを推進する。
 - ウ 子育て支援として、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る「保育料軽減事業」や子育てに関する相談やその他援助を行う「地域子育て支援事業」ほか、「三ツ星保育支援センター運営事業」や「満足度の高い保育環境推進事業」を実施し、病児保育の推進など利用者のニーズに応じた保育を提供することにより、子育てと就労の両立支援を目指す。
 - エ 自然減対策として各種の子育て支援対策を推進しているほか、「家庭福祉対策教育支援貸付事業費（大学入学時奨学金）」、「保育士資格取得推進事業」や「看護職員資格取得特別対策事業費」等の実施により県内定着を促進し、人口の県外流出を防ぐことにより社会減対策についても取り組んでいるが、出生数減少に影響している出産世代の人口減少に対する取組が重要である。

(2) 死亡総数は増加

死亡数は 17,149 人で、前年の 17,042 人より 107 人増加した。悪性新生物による死亡数は 5,035 人で、前年の 5,002 人から 33 人増加したが、心疾患及び脳血管疾患による死亡数が減少したことにより、これらの 3 疾患による死亡数は、9,321 人と、前年の 9,332 人から 11 人減少した。

また、死因別の順位では、悪性新生物、心疾患に続き、第 3 位が肺炎に変わり、昨年第 3 位の脳血管疾患が第 4 位となった。これらの 4 つの死因で死亡数全体の 6 割を超えている。

【県の取組】

- ① 「早世の減少と健康寿命の延伸」を目標として、平成 25 年 3 月に策定した「健康あおもり 21（第 2 次）」に基づき、肥満予防対策、喫煙防止対策、自殺予防対策を重点課題とし、県民のヘルスリテラシー（健やか力）の向上、生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防と重症化予防、県民の健康を支え、守るための社会環境の整備に取り組んでいる。
 - ア 平成 28 年度は、糖尿病対策に重点を置き、治療中断者への再治療勧奨や観光資源と宿泊施設を利用した保健指導プログラムの開発を行う糖尿病重症化予防事業、糖尿病調査等を実施することとしている。

イ また、働き盛り世代への働きかけを強化するため、県医師会に設置された「健やか力推進センター」に企業・団体等における健康づくりリーダーの養成を委託実施するほか、ウォーキング実践やヘルシーメニューの普及などに取り組むとともに、喫煙防止対策として、企業や団体を通じた若者の禁煙治療費の助成や職場環境の整備、受動喫煙防止対策を望む利用者側の声を施設側に届ける仕組みづくりなどに取り組むこととしている。

- ② 死因の第 1 位であるがんについては、平成 25 年 3 月に策定した「第二期青森県がん対策推進計画」に基づき、生活習慣の改善の一次予防、早期発見と早期治療の二次予防、がん診療連携拠点病院を中心としたがん医療の充実、普及啓発・相談支援の充実、がん登録の充実や科学的根拠に基づくがん対策などに取り組んでいる。

ア 平成 28 年度は、一次予防については、健康あおもり 21（第 2 次）の重点課題でもあり、がんとの因果関係が明らかな喫煙の対策に引き続き取り組むほか、重症化すると肝がんになる恐れのある肝炎対策として、肝炎ウイルス陽性者のフォローアップ、陽性者に対する初回精密検査や定期検査に係る費用の助成など、重症化予防対策を強化することとしている。

イ また、弘前大学に開設した寄附講座「地域がん疫学講座」から、今年 3 月に行われた最終報告（がん検診受診を早期診断に結びつけるため、がん検診を正しく効果的に運用することに優先的に取り組むべきとの提言）を受けて、がん登録データとがん検診データの突合・分析によって、市町村のがん検診による早期発見の効果等を明らかにするという、全国でも先進的ながん検診の精度管理に取り組むこととしている。

さらに、親子が一緒に、がんの仕組みなどを楽しく学ぶことができる体験型の機会を提供する事業や、がん患者団体等からピア・サポーターを養成し、そのスキルを県内のがん体験者・家族に広める事業などを行い、がんの正しい知識の普及啓発や相談支援の充実を図ることとしている。

（3）乳児・新生児・周産期死亡率は、長期的には減少傾向

乳児死亡率は、2.3 で前年を 0.4、新生児死亡率は、1.5 で前年を 0.5、周産期死亡率は、4.6 で前年を 1.4 それぞれ上回るなど、平成 26 年との比較では各死亡率の上昇が見られた。

しかしながら、これらの死亡率は、1 年単位での死亡数が少ないため、数名の死亡数の増減で大きく変動することから、5 年単位で比較した場合、乳児死亡率は平成 18～22 年の 2.65 から平成 23～27 年の 2.16、新生児死亡率は平成 18～22 年の 1.58 から平成 23～27 年の 1.13、周産期死亡率は平成 18～22 年の 5.03 から平成 23～27 年の 3.79 といずれも減少している。

【県の取組】

- ① 乳児死亡、周産期死亡等の改善を図るため、青森県立中央病院総合周産期母子医療センターを中心とした「青森県周産期医療システム」により、医療機関相互の連携及び役割分担を明確化しているほか、「青森県妊産婦情報共有システム」により、地域保健と医療機関の連携、妊婦の健康管理の徹底等により、医学的、社会的・経済的、育児環境上のリスクの予防や早期発見に努めてきた。
- ② 平成 25 年度には、総合周産期母子医療センターのNICU（新生児集中治療室）病床を 12 床から 15 床に増床するなど、ハイリスク分娩に対応する体制の更なる整備に取り組んできた。
- ③ 今年度は、総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターから遠方にあるハイリスク妊産婦等が早期から安心して治療を受けられるよう、ハイリスク妊産婦等に対する交通費等の支援体制を整備し、妊産婦の不安解消と周産期死亡率の一層の低下に努めていく。
- ④ 加えて、遠隔地から総合周産期母子医療センター（県立中央病院）を利用する患者・家族のため平成 24 年 7 月に開設した待機宿泊施設（ファミリーハウスあおもり）の更なる利便性向上と利用促進に向けた施設機能の充実を図る。

（4）自殺者数は 6 年連続の減少、2 年続けて 300 人を下回る

自殺による死亡者数は、267 人で前年を 3 人下回り、人口 10 万人当たりの自殺による死亡率は前年と同じ 20.5 で、全国における順位は前年の 12 位から 10 位となった。

自殺による死亡者数が最多であった平成 15 年の 576 人と比べると半減以下となり、なかでも 40～

64歳男性が大幅に改善し、最多であった平成15年の276人から93人にまで減少している。

【県の取組】

- ① ライフステージや要因に応じた包括的自殺対策
年代やリスク要因に応じた支援として、普及啓発、相談窓口の整備から、よりリスクの高いケースへの支援まで体系化し実施している。
 - ア 県民向けの自殺予防デフォーラムによる普及啓発、「こころの相談窓口ネットワーク」電話番号一覧表の配布等による相談窓口の周知、「生活と健康をつなぐ法律相談」によるワンストップ型の相談事業の実施。
 - イ 医師、看護師、歯科医師、ケアマネ、教職員等を対象としたゲートキーパーの育成や、高齢者うつスクリーニングの導入促進、自殺未遂者支援体制の構築等のハイリスク者支援の実施。
- ② 民間団体との連携を強化した自殺対策
NPO 法人あおもりのちの電話への人材育成支援や、地域のボランティア団体等のネットワーク構築事業等、官民一体となった自殺防止対策に力を入れて取り組んできた。

2 結果の要約（対前年比及び全国との比較）

（1）出生数は「減少」

本県の出生数は8,621人で、前年の8,853人より232人減少した。出生率（人口千対）は6.6で、前年の6.7を0.1ポイント下回った。また、全国の8.0を1.4ポイント下回り、全国順位は46位（前年46位）であった。

また本県の合計特殊出生率は1.43で、前年の1.42を0.01ポイント上回った。全国の1.46を0.03ポイント下回り、全国順位は36位（前年36位）であった。

（2）死亡数は「増加」

本県の死亡数は17,149人で、前年の17,042人より107人増加した。死亡率（人口千対）は13.1で、前年の12.9を0.2ポイント上回った。また、全国の10.3を2.8ポイント上回り、全国順位は5位（前年7位）であった。

（3）乳児死亡数は「増加」

本県の乳児死亡数は20人で、前年の17人より3人増加した。乳児死亡率（出生千対）は2.3で、前年の1.9を0.4ポイント上回った。また、全国の1.9を0.4ポイント上回り、全国順位は8位（前年34位）であった。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成18～22年の2.65から平成23～27年の2.16と改善している。

（4）新生児死亡数は「増加」

本県の新生児死亡数は13人で、前年の9人より4人増加した。新生児死亡率（出生千対）は1.5で、前年の1.0を0.5ポイント上回った。また、全国の0.9を0.6ポイント上回り、全国順位は3位（前年17位）だった。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成18～22年の1.58から平成23～27年の1.13と改善している。

（5）自然増減数は「減少」

本県の自然増減数は△8,528人で、前年の△8,189人より339人減少幅が拡大し、自然増減率（人口千対）は△6.5で前年の△6.2を0.3ポイント下回り、17年連続マイナスとなった。また、全国の△2.3を4.2ポイント下回り、全国順位は45位（前年44位）だった。

（6）死産数は「減少」

本県の死産数は216胎（自然死産102胎、人工死産114胎）で、昨年の250胎（同108胎、同142胎）より34胎（同6胎減、同28胎減）減少した。死産率（出産（出生＋死産）千対）は24.4で、前年の27.5を3.1ポイント下回った。また、全国の22.0を2.4ポイント上回り、全国順位は9位（前年7位）だった。

（7）周産期死亡数は「増加」

本県の周産期死亡数は40件（妊娠満22週以後の死産30胎、早期新生児死亡10人）で、前年の28件（同20胎、同8人）より12件（同10胎増、同2人増）増加した。周産期死亡率（出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対）は4.6で、前年の3.2を1.4ポイント上回った。また、全国の3.7を0.9ポイント上回り、全国順位は7位（前年39位）であった。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成18～22年の5.03から平成23～27年の3.79と改善している。

（8）婚姻数は「減少」

本県の婚姻件数は5,433組で、前年の5,481組より48組減少した。婚姻率（人口千対）は4.2で、前年の4.2と同値であった。また、全国の5.1を0.9ポイント下回り、全国順位は40位（前年46位）であった。

（9）離婚数は「増加」

本県の離婚件数は2,267組で、前年の2,195組より72組増加した。離婚率（人口千対）は1.74で、前年の1.67を0.07ポイント上回った。また、全国の1.80を0.06ポイント下回り、全国順位は24位（前年31位）であった。

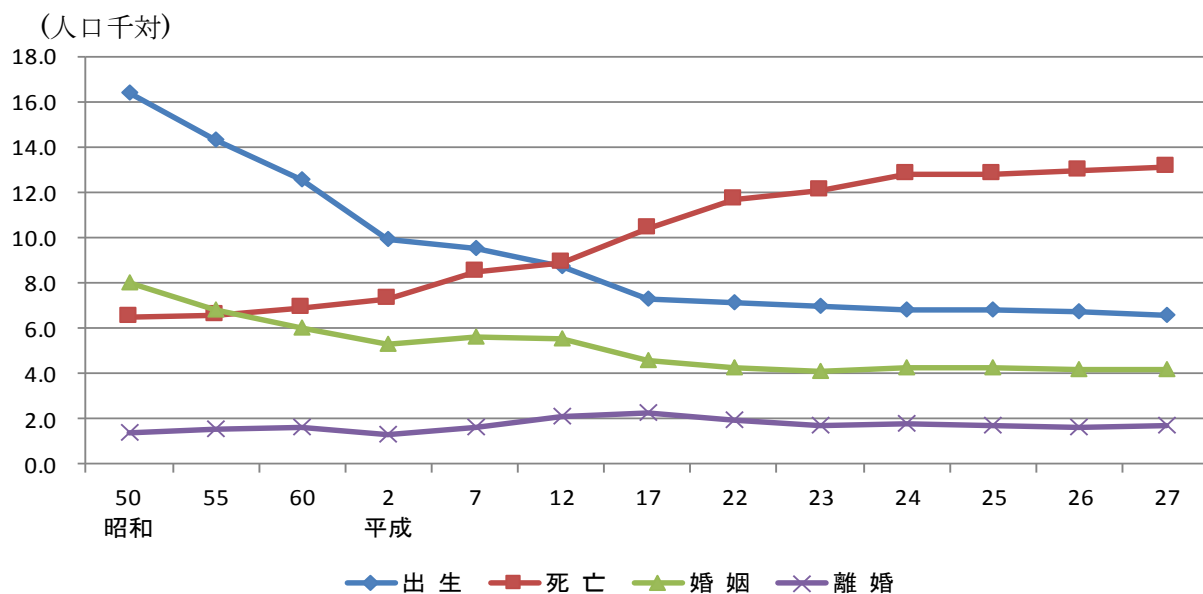
表1 人口動態総覧

区分	青森県						全国		
	実数			率			率		
	平成26年	平成27年	対前年比	平成26年	平成27年	対前年比	平成26年	平成27年	対前年比
出生	8,853	8,621	△ 232	6.7	6.6	△ 0.1	8.0	8.0	0.0
死亡	17,042	17,149	107	12.9	13.1	0.2	10.1	10.3	0.2
乳児死亡	17	20	3	1.9	2.3	0.4	2.1	1.9	△ 0.2
5年単位	133 (H18~H22)	98 (H23~H27)	△ 35	2.65 (H18~H22)	2.16 (H23~H27)	△ 0.49	2.49 (H18~H22)	2.13 (H23~H27)	△ 0.36
新生児死亡	9	13	4	1.0	1.5	0.5	0.9	0.9	0.0
5年単位	79 (H18~H22)	51 (H23~H27)	△ 28	1.58 (H18~H22)	1.13 (H23~H27)	△ 0.45	1.22 (H18~H22)	0.99 (H23~H27)	△ 0.23
自然増減	△ 8,189	△ 8,528	△ 339	△ 6.2	△ 6.5	△ 0.3	△ 2.1	△ 2.3	△ 0.2
死産	250	216	△ 34	27.5	24.4	△ 3.1	22.9	22.0	△ 0.9
自然死産	108	102	△ 6	11.9	11.5	△ 0.4	10.6	10.6	0.0
人工死産	142	114	△ 28	15.6	12.9	△ 2.7	12.3	11.4	△ 0.9
周産期死亡	28	40	12	3.2	4.6	1.4	3.7	3.7	0.0
5年単位	253 (H18~H22)	172 (H23~H27)	△ 81	5.03 (H18~H22)	3.79 (H23~H27)	△ 1.24	4.37 (H18~H22)	3.85 (H23~H27)	△ 0.52
妊娠満22週以後の死産	20	30	10	2.3	3.5	1.2	3.0	3.0	0.0
早期新生児死亡	8	10	2	0.9	1.2	0.3	0.7	0.7	0.0
婚姻	5,481	5,433	△ 48	4.2	4.2	0.0	5.1	5.1	0.0
離婚	2,195	2,267	72	1.67	1.74	0.07	1.77	1.80	0.03

表2 合計特殊出生率

区分	平成26年	平成27年
青森県	1.42	1.43
全国	1.42	1.46

図1 青森県の人口動態総覧（率）の年次推移



3 出生

(1) 出生数

青森県の平成27年の出生数は8,621人(全国1,005,656人)で、前年の8,853人(全国1,003,539人)を232人下回った。

青森県の出生数は、昭和25年から一貫して減少傾向にあり、昭和50年には出生数が24,000人を超えていたが、平成21年以降は10,000人を割り込んでいる。

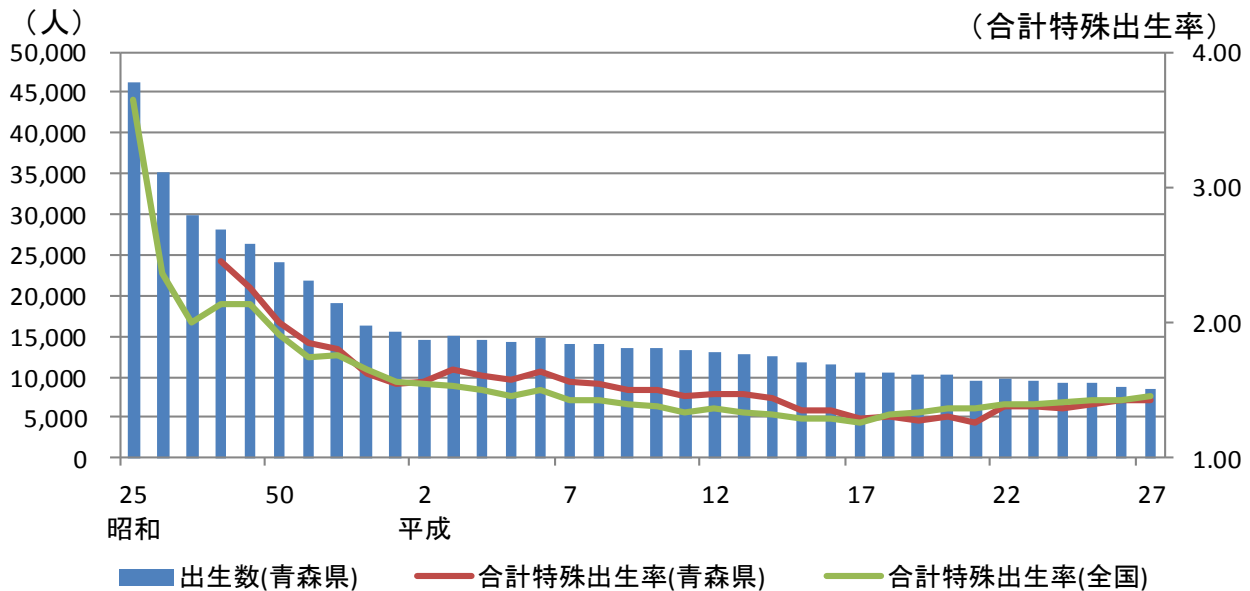
出生率(人口千対)は6.6ポイントで、前年の6.7を0.1ポイント下回った。また全国は8.0で、1.4ポイント下回る結果となった。

(2) 合計特殊出生率の年次推移

平成27年の合計特殊出生率は1.43(全国1.46)で、前年の1.42(全国1.42)から0.01ポイント上回った。

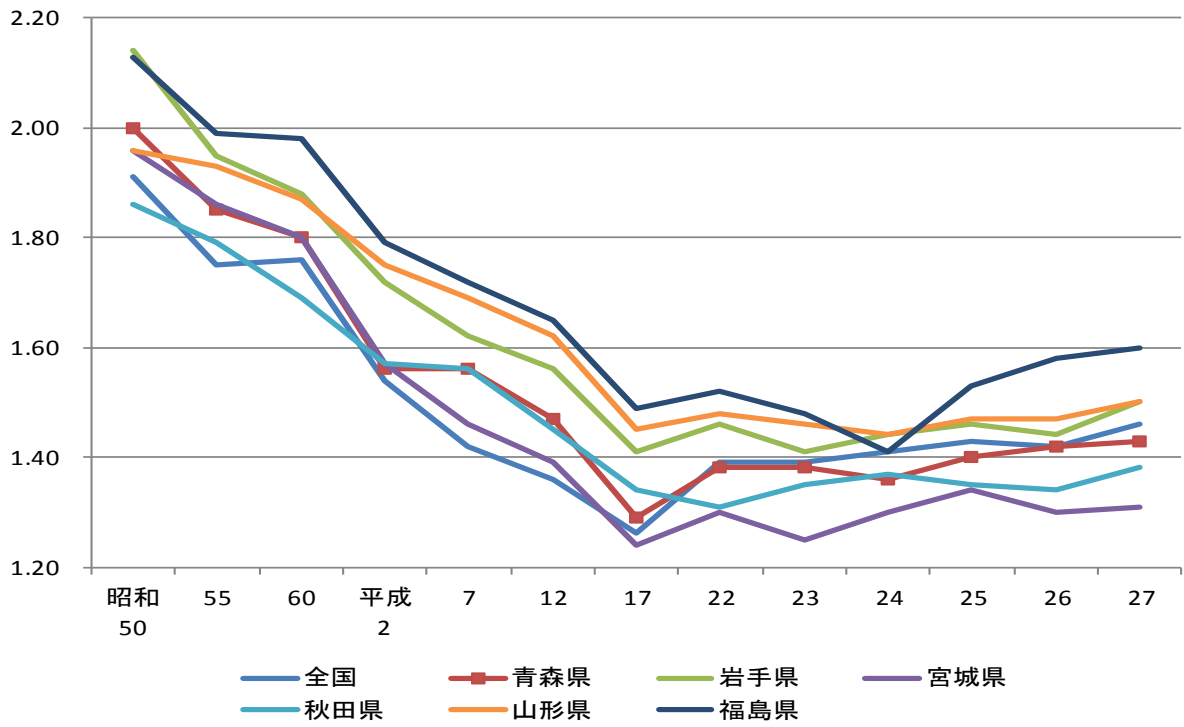
青森県の合計特殊出生率は、昭和40年代から平成21年まで一貫して減少傾向にあったが、11年ぶりに1.40台に回復した平成25年から引き続き、今回も1.40台を保ち、改善傾向となった。

図2 青森県の出生数及び合計特殊出生率の年次推移



※昭和25年～60年までは5年刻み、青森県の合計特殊出生率に関しては、昭和25,30年データ無し。

図3 合計特殊出生率の年次推移（全国、東北他県との比較）



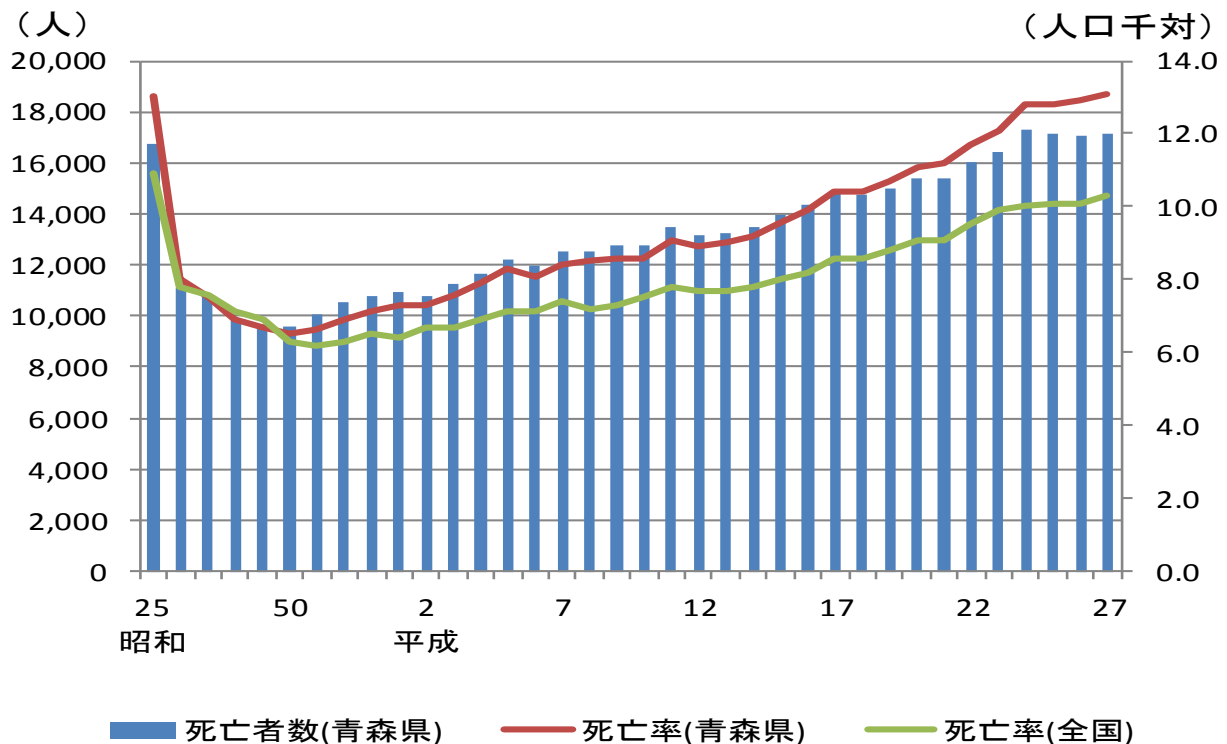
4 死亡

(1) 死亡数・死亡率

平成 27 年の死亡数は 17,149 人（全国 1,290,428 人）で、前年の 17,042 人（全国 1,273,004 人）より 107 人増加し、死亡率（人口千対）は 13.1 ポイント（全国 10.3）で、前年の 12.9（全国 10.1）を 0.2 ポイント上回った。

青森県の死亡者数は、高齢化の進行に伴い昭和 52 年以降増加傾向にあり、昭和 55 年には 10,000 人を、平成 20 年には 15,000 人を超えるに至っている。

図 4 死亡数及び死亡率の年次推移



(2) 死因

① 主な死因

平成 27 年の死因の第 1 位は悪性新生物で、死亡数 5,035 人、死亡率（人口 10 万対）は 385.8 となった。第 2 位は心疾患で死亡数 2,582 人、死亡率 197.9、第 3 位は肺炎で、死亡数 1,765 人、死亡率 135.2、第 4 位は脳血管疾患で、死亡数 1,704 人、死亡率 130.6 となった。これらの 4 つの死因で、死亡者 11,086 人と、全体の 64.7%（前年 65.0%）を占めている。

ア 悪性新生物

悪性新生物による死亡率（人口 10 万対）は 385.8 で前年の 379.5 を 6.3 ポイント上回り、全国順位は 2 位（前年 2 位）となった。男女別の死亡率は男性が 477.0 で女性の約 1.6 倍となっている。

死亡率は年々上昇しており、昭和 50 年には 117.8 であったものが、平成 27 年には 385.8 と 3 倍を超えるに至っている。

イ 心疾患

心疾患による死亡率（人口 10 万対）は 197.9 で前年の 196.1 を 1.8 ポイント上回った。また、全国の 156.3 を 41.6 ポイント上回り、全国順位は 12 位（前年 13 位）となった。男女別の死亡率は、男性が 192.3、女性が 202.7 となっている。

死亡率は平成5年から平成12年にかけて一時減少後、再び上昇に転じ、平成24年の死亡率は過去最高となった。その後平成25年、平成26年と減少し、平成27年は増加に転じている。

ウ 肺炎

肺炎による死亡率（人口10万対）は135.2で前年の132.2を3.0ポイント上回った。また、全国の96.4を38.8ポイント上回り、全国順位は5位（前年7位）となった。男女別の死亡率は、男性が149.4、女性が122.7となっている。

エ 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡率（人口10万対）は130.6で前年の132.5を1.9ポイント下回り、全国順位は6位（前年6位）となった。男女別の死亡率は、男性が131.5、女性が129.8となっている。

昭和50年には死亡順位が第1位であったが、その後は減少傾向となり、昭和57年には悪性新生物に替わり第2位となった。さらに昭和61年には心疾患に替わって第3位となり、平成25年は肺炎に変わって第4位となり、平成26年は第3位、平成27年は第4位となっている。

図5 青森県の主な死因別死亡数の割合（平成27年）

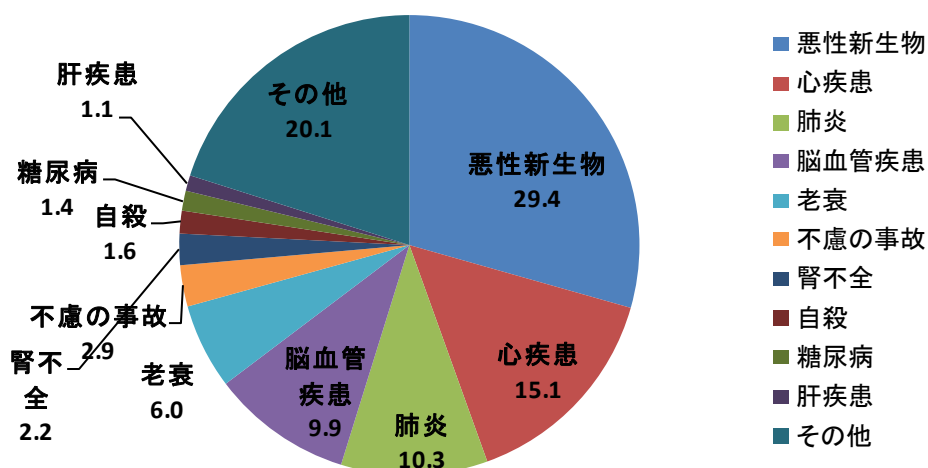


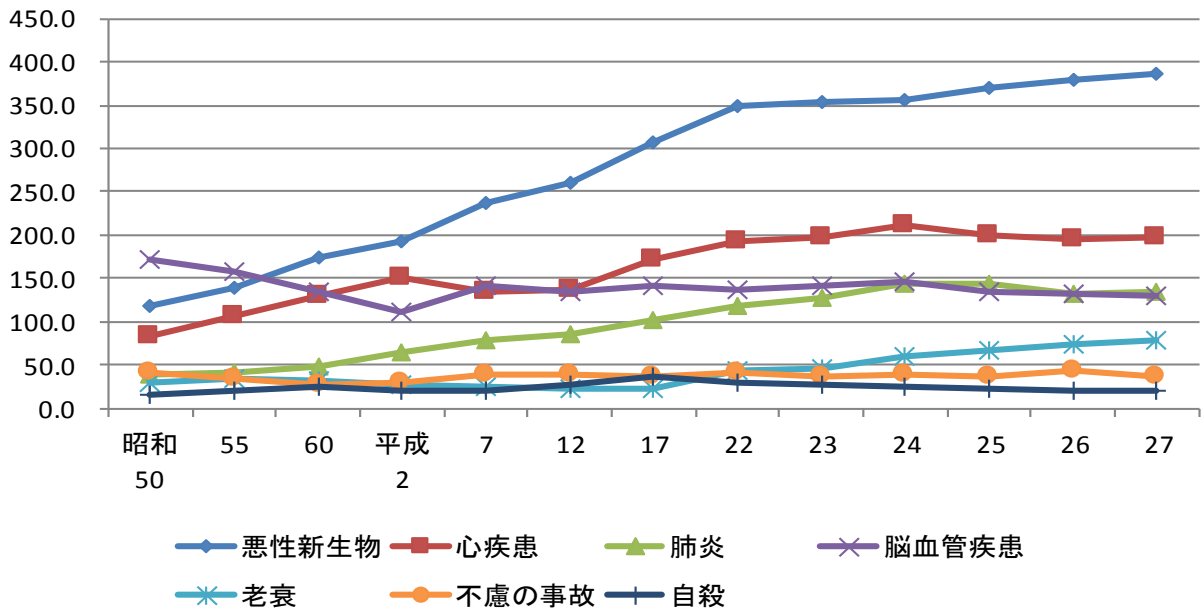
表3 青森県の主な死因別にみた死亡数・死亡率・順位

死 因	平成27年						平成26年			
	総 数			男			女			
	死 亡 数	率	全国順位	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	全国順位
死亡総数	17,149	1,314.1	5	8,695	1,418.4	8,454	1,221.7	17,042	1,293.0	7
悪性新生物	5,035	385.8	2	2,924	477.0	2,111	305.1	5,002	379.5	2
心疾患	2,582	197.9	12	1,179	192.3	1,403	202.7	2,584	196.1	13
肺炎	1,765	135.2	5	916	149.4	849	122.7	1,742	132.2	7
脳血管疾患	1,704	130.6	6	806	131.5	898	129.8	1,746	132.5	6
老衰	1,027	78.7	22	239	39.0	788	113.9	985	74.7	19
不慮の事故	492	37.7	21	290	47.3	202	29.2	562	42.6	11
腎不全	375	28.7	4	182	29.7	193	27.9	447	33.9	1
自殺	267	20.5	10	199	32.5	68	9.8	270	20.5	12
糖尿病	238	18.2	1	126	20.6	112	16.2	236	17.9	1
肝疾患	186	14.3		111	18.1	75	10.8	207	15.7	5

※肝疾患の全国順位は、確定数公表まで判明しない。

図6 青森県の主要死因別にみた死亡率の年次推移

(人口10万対)



② 自殺

平成 27 年の自殺による死亡者数は 267 人（全国 23,121 人）で、前年の 270 人（全国 24,417 人）を 3 人下回り、6 年連続の減少となった。また死亡率（人口 10 万対）は 20.5 で（全国 18.4）、前年の 20.5（全国 19.5）と同値となった。

図7 自殺による死亡者数・死亡率の推移

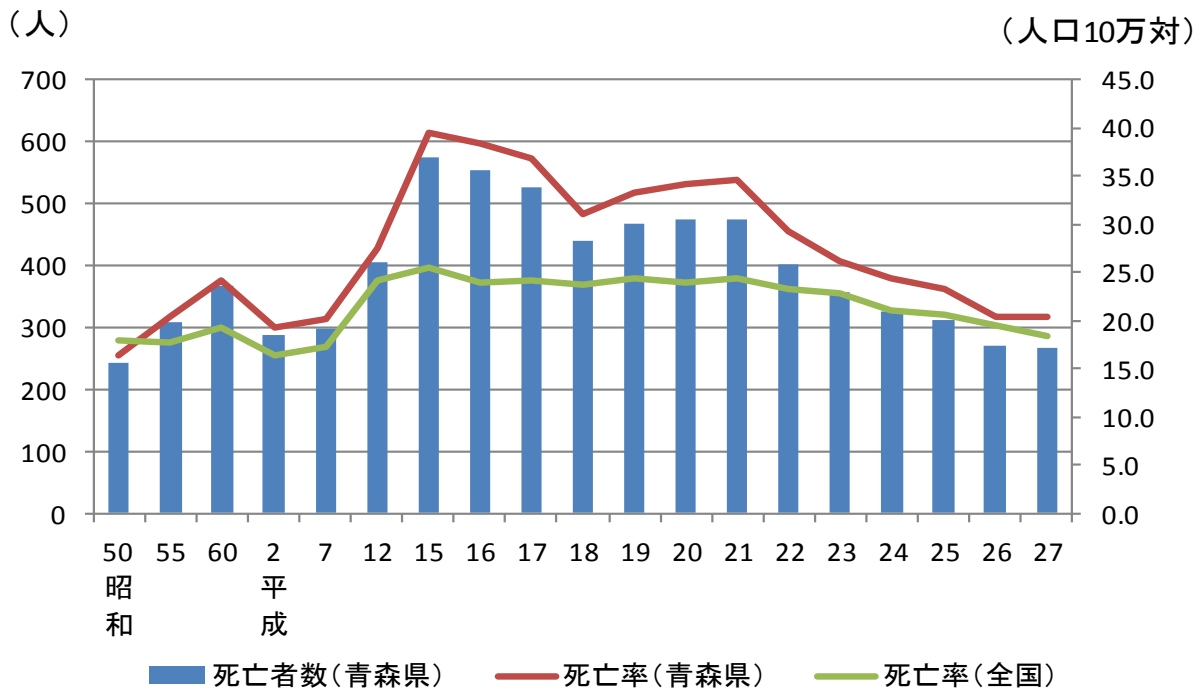


表4 自殺による死亡者数・死亡率の推移

区分		平成18年		19		20		21		22	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	334	49.9	373	56.4	353	54.1	359	55.6	297	46.1
	女性	107	14.3	96	12.9	120	16.3	117	16.0	106	14.6
	総数	441	31.1	469	33.4	473	34.1	476	34.6	403	29.4
	順位	6		3		2		2		3	
全国	男性	21,419	34.8	22,007	35.8	21,546	35.1	22,189	36.2	21,028	34.2
	女性	8,502	13.2	8,820	13.7	8,683	13.5	8,518	13.2	8,526	13.2
	総数	29,921	23.7	30,827	24.4	30,229	24.0	30,707	24.4	29,554	23.4

区分		平成23年		24		25		26		27	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	261	40.8	232	36.7	225	35.9	192	31.0	199	32.5
	女性	95	13.2	95	13.3	86	12.2	78	11.2	68	9.8
	総数	356	26.2	327	24.3	311	23.3	270	20.5	267	20.5
	順位	7		7		8		12		10	
全国	男性	19,892	32.4	18,485	30.1	18,158	29.7	16,875	27.6	16,183	26.5
	女性	8,982	13.9	7,948	12.3	7,905	12.3	7,542	11.7	6,938	10.8
	総数	28,874	22.9	26,433	21.0	26,063	20.7	24,417	19.5	23,121	18.4

表5 高自殺死亡県と低自殺死亡県

区分		平成18年		19		20		21		22	
		県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	秋田	42.7	秋田	37.6	秋田	37.1	秋田	38.1	秋田	33.1
	2位	岩手	34.1	宮崎	34.6	青森	34.1	青森	34.6	岩手	32.2
	3位	山形	31.7	青森	33.4	岩手	33.7	岩手	34.4	青森	29.4
	4位	島根		岩手	32.2	宮崎	32.1	島根	30.9	新潟	28.6
	5位	宮崎	31.6	島根	32.1	鳥取	31.0	高知	30.5	山梨	27.4
		青森	31.0(6位)								
低死亡率	43位	京都	20.2	神奈川	20.8	石川良	20.6	愛知	20.9	福井	21.1
	44位	神奈川	19.3	徳島	20.6	佐賀	20.4	岡山	20.8	愛知	19.8
	45位	岡山	19.0	三重	20.1	香川	20.2	香川	20.7	徳島	19.5
	46位	徳島		愛知	19.7	愛知	20.0	滋賀	20.2	三重	19.3
	47位	奈良	18.0	奈良	18.0	岡山	19.7	奈良	19.6	奈良	19.2

区分		平成23年		24		25		26		27	
		県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	秋田	32.3	秋田	27.6	秋田	26.5	岩手	26.6	秋田	25.7
	2位	岩手	28.3	新潟	26.4	岩手	26.4	秋田	26.0	岩手	23.3
	3位	新潟	27.7	高知	25.9	新潟	26.1	宮崎	23.9	宮崎	23.2
	4位	宮崎	27.7	岩手	25.3	島根	25.4	新潟	23.5	島根	22.9
	5位	沖縄	27.2	山形	25.3	群馬	25.2	富山	22.8	新潟	21.9
		青森	26.2(7位)	青森	24.3(7位)	青森	23.3(8位)	青森	20.5(12位)	青森	20.5(10位)
低死亡率	43位	三重	19.8	愛知	18.3	佐賀	18.1	奈良	17.1	香川	16.1
	44位	広島	19.6	奈良	17.7	神奈川	17.9	福井		愛知	16.0
	45位	徳島	18.8	長崎		福井	17.9	岡山	17.0	奈良	15.9
	46位	福井	18.4	香川	17.5	岡山	17.8	佐賀		高知	15.7
	47位	奈良	17.4	京都	17.3	石川	17.7	石川	15.7	福井	15.4

(3) 乳児死亡等

① 乳児死亡

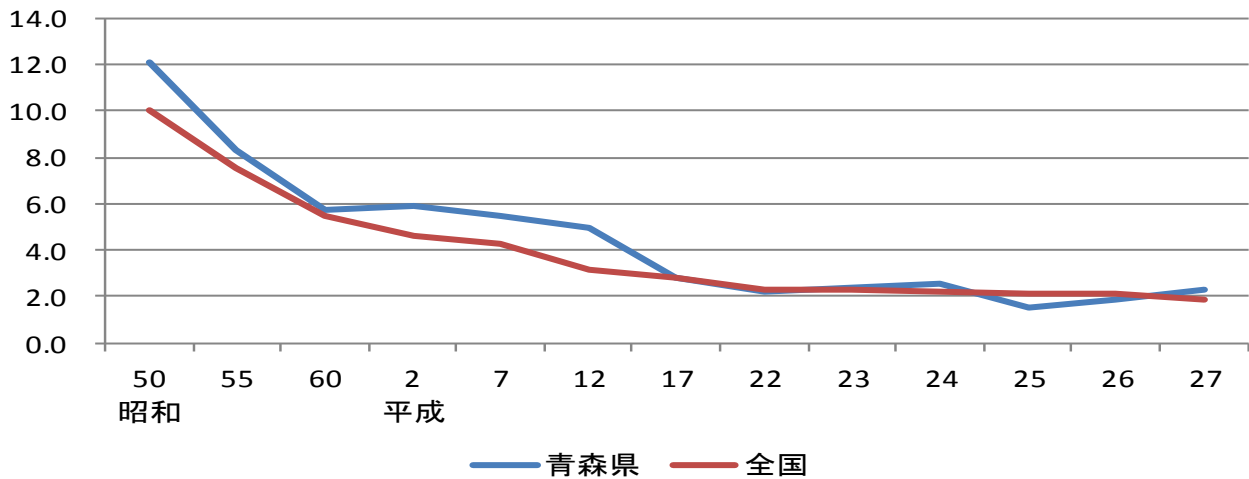
平成 27 年の乳児死亡数は 20 人（全国 1,916 人）で、前年の 17 人（全国 2,080 人）を 3 人上回った。乳児死亡率（出生千対）は 2.3（全国 1.9）で、前年の 1.9（全国 2.1）を 0.4 ポイント上回った。

表 6 乳児死亡の内訳の推移

死亡の内訳	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
総計	33	21	23	24	14	17	20
周産期に発生した病態	14	9	6	10	4	3	7
先天奇形、変形及び染色体異常	8	4	6	7	5	8	7
乳幼児突然死症候群	3	1	2	2	2	2	1
その他	8	7	9	5	3	4	5

図 8 乳児死亡率の年次推移

(出生千対)



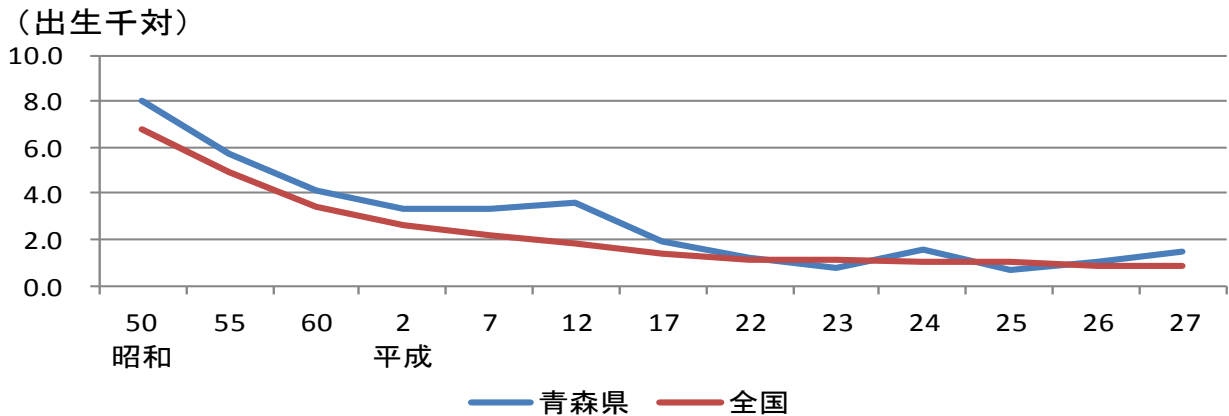
② 新生児死亡

平成 27 年の新生児死亡数は 13 人（全国 902 人）で、前年の 9 人（全国 952 人）を 4 人上回った。新生児死亡率（出生千対）は 1.5（全国 0.9）で、前年の 1.0（全国 0.9）を 0.5 ポイント上回った。

表 7 新生児死亡の内訳の推移

死亡の内訳	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
総計	17	12	8	15	6	9	13
周産期に発生した病態	12	8	6	10	2	3	7
先天奇形、変形及び染色体異常	0	3	2	4	4	5	5
乳幼児突然死症候群	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	1	0	1	0	1	1

図9 新生児死亡率の年次推移

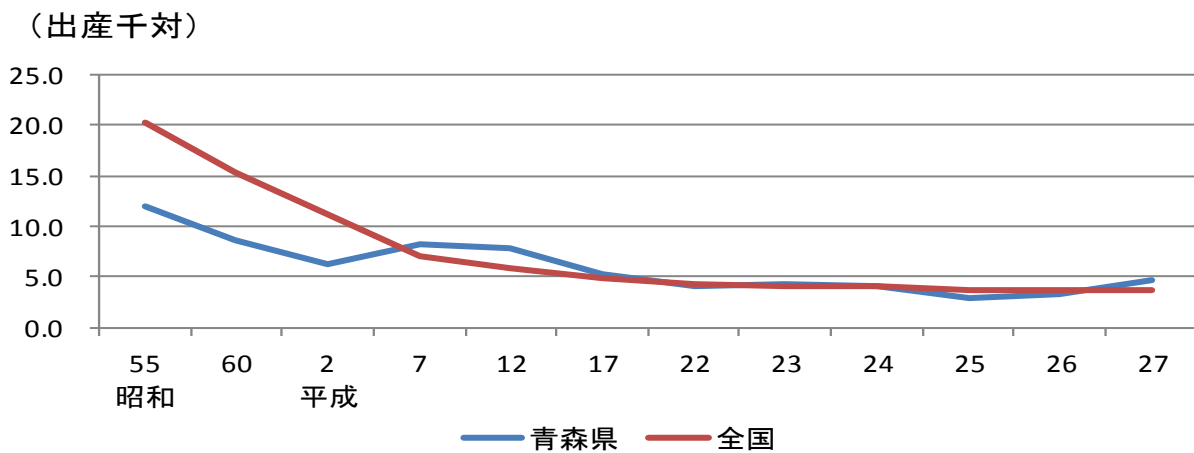


③ 周産期死亡

平成 27 年の周産期死亡数は 40 人（全国 3,729 人）で、前年の 28 人（全国 3,750 人）を 12 人上回った。周産期死亡率（出産千対）は 4.6（全国 3.7）で、前年の 3.2（全国 3.7）を 1.4 ポイント上回った。

また、周産期死亡の内訳は満 22 週以降の死産が 30 胎（全国 3,064 胎）、早期新生児死亡数が 10 人（全国 665 人）であった。

図10 周産期死亡率の年次推移



④ 5か年ごとの推移

①～③については、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから平成18年から22年までと、平成23年から平成27年までの5年単位で比較すると、いずれも減少傾向にある。

表8 乳児死亡・新生児死亡・周産期死亡の推移

区分	乳児死亡				新生児死亡				周産期死亡				
	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	
青森県	平成18	32	133	3.0	2.65	22	79	2.1	1.58	68	253	6.4	5.03
	19	26		2.6		17		1.7		55		5.4	
	20	21		2.1		11		1.1		45		4.4	
	21	33		3.5		17		1.8		46		4.8	
	22	21		2.2		12		1.2		39		4.0	
	23	23	98	2.4	2.16	8	51	0.8	1.13	40	172	4.2	3.79
	24	24		2.6		15		1.6		38		4.1	
	25	14		1.5		6		0.7		26		2.8	
	26	17		1.9		9		1.0		28		3.2	
	27	20		2.3		13		1.5		40		4.6	
全国	平成18	2,864	13,496	2.6	2.49	1,444	6,630	1.3	1.22	5,100	23,760	4.7	4.37
	19	2,828		2.6		1,434		1.3		4,906		4.5	
	20	2,798		2.6		1,331		1.2		4,720		4.3	
	21	2,556		2.4		1,254		1.2		4,519		4.2	
	22	2,450		2.3		1,167		1.1		4,515		4.2	
	23	2,463	10,943	2.3	2.13	1,147	5,092	1.1	0.99	4,315	19,789	4.1	3.85
	24	2,299		2.2		1,065		1.0		4,133		4.0	
	25	2,185		2.1		1,026		1.0		3,862		3.7	
	26	2,080		2.1		952		0.9		3,750		3.7	
	27	1,916		1.9		902		0.9		3,729		3.7	

※5年平均の率は5年合計を5年分出生数で除した数値。

5 婚姻・離婚

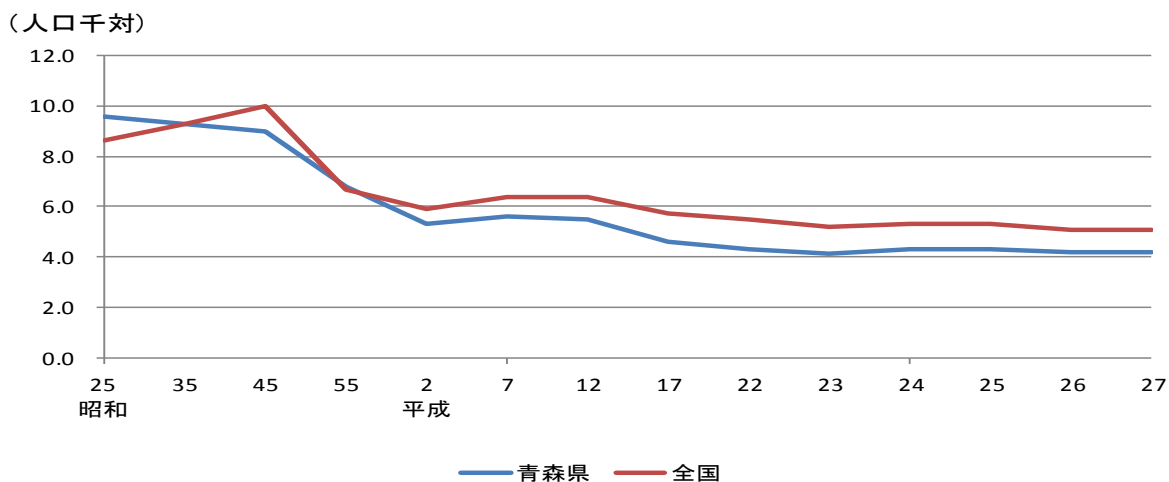
(1) 婚姻

① 婚姻件数

平成 27 年の婚姻件数は 5,433 組（全国 635,096 組）で、前年の 5,481 組（全国 643,749 組）を 48 組下回り、婚姻率（人口千対）は 4.2（全国 5.1）で、前年の 4.2（全国 5.1）と同値であった。

本県の婚姻件数・婚姻率は、昭和 25 年以降減少傾向にあり、平成 24 年には一時的に増加したが、平成 25 年から減少が続いている。

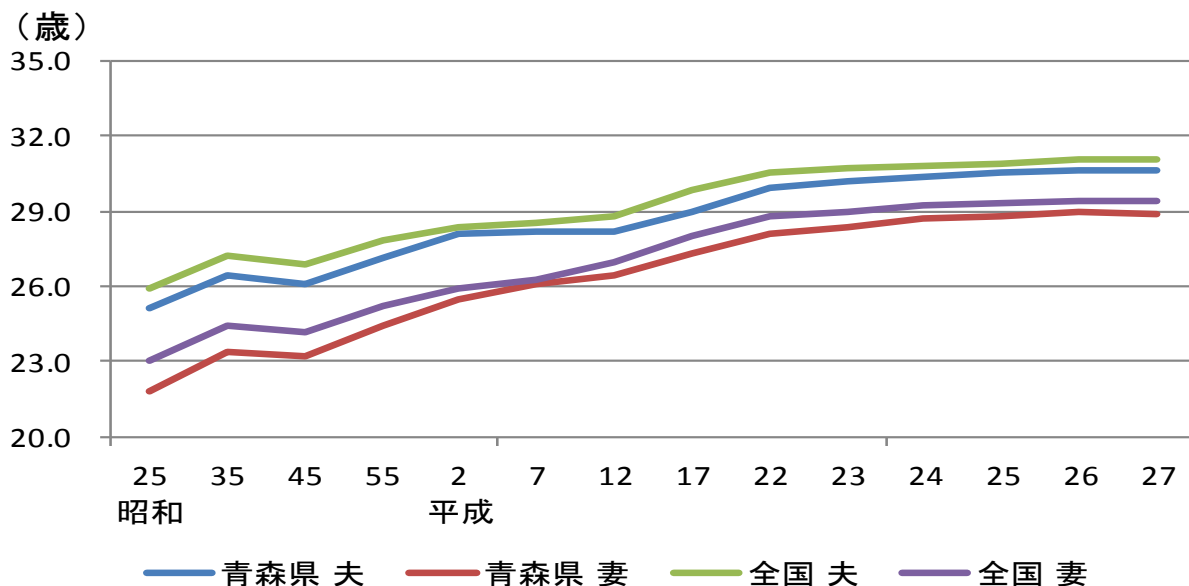
図 1 1 青森県の婚姻率の推移



② 平均初婚年齢

平成 27 年の平均初婚年齢は、男性が 30.6 歳（全国 31.1 歳）、女性が 28.9 歳（全国 29.4 歳）で、男性は昨年の 30.6 歳（全国 31.1 歳）と変動なく、女性は昨年の 29.0 歳（全国 29.4 歳）を 0.1 歳下回った。

図 1 2 平均初婚年齢の推移（全国比較）



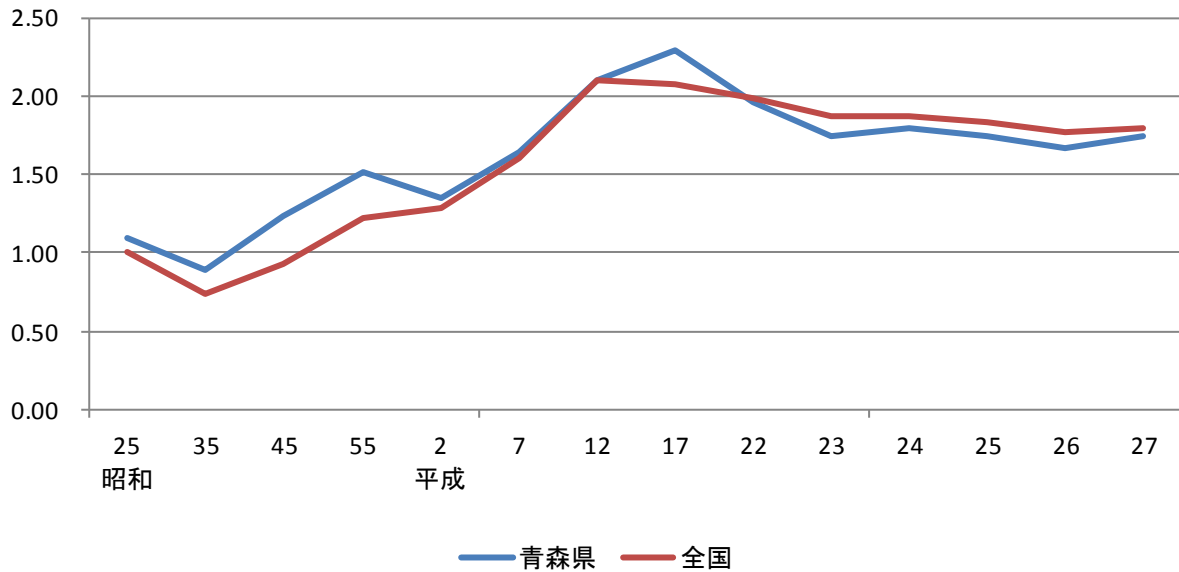
(2) 離婚

平成 27 年の離婚件数は 2,267 組（全国 226,198 組）で、前年の 2,195 組（全国 222,107 組）を 72 組上回り、離婚率（人口千対）は 1.74（全国 1.80）で、前年の 1.67（全国 1.77）を 0.07 ポイント上回った。

本県の離婚件数、離婚率については、平成 15 年にピークに達し、その後は緩やかな減少傾向にあったが、平成 27 年は増加となった。

図 1 3 青森県の離婚率の推移

(人口千対)



統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移

年	出生数	死亡数	自然増減数	乳児死亡数	新生児死亡数	死産数			周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
						総数	自然	人工			
昭和25年	46,137	16,707	29,430	4,404	…	3,885	1,845	2,040	…	12,366	1,396
30	35,219	11,094	24,125	2,043	942	3,216	1,339	1,877	…	11,213	1,329
35	29,881	10,742	19,139	1,370	663	3,367	1,592	1,775	…	13,205	1,276
40	28,204	9,805	18,399	822	507	2,561	1,352	1,209	…	12,592	1,480
45	26,369	9,669	16,700	468	293	2,090	1,188	902	…	12,878	1,763
50	24,031	9,546	14,485	291	193	1,583	951	632	…	11,695	2,047
55	21,761	10,052	11,709	180	124	1,122	735	387	261	10,414	2,307
60	19,095	10,547	8,548	109	78	1,010	490	520	166	9,175	2,512
61	18,353	10,043	8,310	103	60	951	485	466	150	8,902	2,511
62	17,324	10,200	7,124	107	68	855	442	413	155	8,200	2,369
63	16,373	10,751	5,622	98	62	777	396	381	119	8,136	2,045
平成1年	15,544	10,901	4,643	105	69	748	378	370	136	7,858	2,202
2	14,635	10,812	3,823	86	48	645	311	334	91	7,892	2,001
3	15,030	11,241	3,789	76	39	565	292	273	89	7,868	2,205
4	14,486	11,631	2,855	68	35	610	274	336	81	8,180	2,266
5	14,357	12,210	2,147	75	40	562	266	296	87	8,636	2,385
6	14,767	11,950	2,817	61	41	542	276	266	87	8,239	2,331
7	13,972	12,496	1,476	77	46	527	235	292	116	8,306	2,429
8	13,955	12,542	1,413	60	36	480	220	260	102	8,190	2,496
9	13,606	12,768	838	44	20	494	232	262	101	7,912	2,650
10	13,594	12,752	842	49	28	498	207	291	83	8,113	2,806
11	13,146	13,445	△ 299	67	46	467	181	286	87	7,730	2,888
12	12,920	13,147	△ 227	64	47	471	200	271	103	8,138	3,092
13	12,889	13,281	△ 392	48	28	460	190	270	92	8,069	3,440
14	12,434	13,446	△ 1,012	46	31	426	171	255	76	7,730	3,631
15	11,723	13,995	△ 2,272	45	30	415	163	252	73	7,130	3,645
16	11,554	14,372	△ 2,818	27	17	369	160	209	59	6,924	3,429
17	10,524	14,882	△ 4,358	29	20	367	154	213	56	6,584	3,281
18	10,556	14,733	△ 4,177	32	22	382	166	216	68	6,642	3,044
19	10,162	14,968	△ 4,806	26	17	311	131	180	55	6,405	3,014
20	10,187	15,400	△ 5,213	21	11	290	130	160	45	6,401	2,828
21	9,523	15,387	△ 5,864	33	17	290	139	151	46	6,067	2,768
22	9,711	16,030	△ 6,319	21	12	283	142	141	39	5,924	2,679
23	9,531	16,419	△ 6,888	23	8	256	120	136	40	5,583	2,377
24	9,168	17,294	△ 8,126	24	15	260	119	141	38	5,846	2,408
25	9,126	17,112	△ 7,986	14	6	239	112	127	26	5,723	2,335
26	8,853	17,042	△ 8,189	17	9	250	108	142	28	5,481	2,195
27	8,621	17,149	△ 8,528	20	13	216	102	114	40	5,433	2,267

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移

年	出生	死亡	自然増減	乳児死亡	新生児死亡	死産（出産千対）			周産期死亡	婚姻	離婚
	（人口千対）			（出生千対）		総数	自然	人工	（出産千対）	（人口千対）	
昭和25年	36.0	13.0	22.9	95.5	...	77.7	36.9	40.3	...	9.6	1.09
30	25.5	8.0	17.4	58.0	26.7	83.7	34.8	48.8	...	8.1	0.96
35	20.9	7.5	13.4	45.8	22.2	101.3	47.9	53.4	...	9.3	0.89
40	19.9	6.9	13.0	29.1	18.0	83.2	43.9	39.3	...	8.9	1.04
45	18.4	6.7	11.6	17.7	11.1	73.4	41.7	31.7	...	9.0	1.23
50	16.4	6.5	9.9	12.1	8.0	61.8	37.1	24.7	...	8.0	1.40
55	14.3	6.6	7.7	8.3	5.7	49.0	32.1	16.9	12.0	6.8	1.52
60	12.6	6.9	5.6	5.7	4.1	50.2	24.4	25.9	8.7	6.0	1.65
61	12.1	6.6	5.5	5.6	3.3	49.3	25.1	24.1	8.2	5.9	1.65
62	11.5	6.7	4.7	6.2	3.9	47.0	24.3	22.7	8.9	5.4	1.57
63	10.9	7.1	3.7	6.0	3.8	45.3	23.1	22.2	7.3	5.4	1.36
平成1年	10.4	7.3	3.1	6.8	4.4	45.9	23.3	22.7	8.7	5.2	1.47
2	9.9	7.3	2.6	5.9	3.3	42.2	20.4	21.9	6.2	5.3	1.35
3	10.2	7.6	2.6	5.1	2.6	36.2	18.7	17.5	5.9	5.3	1.50
4	9.9	7.9	1.9	4.7	2.4	40.4	18.2	22.3	5.6	5.6	1.54
5	9.8	8.3	1.5	5.2	2.8	37.7	17.8	19.8	6.1	5.9	1.63
6	10.1	7.1	1.9	4.1	2.8	35.4	18.0	17.4	5.9	5.6	1.59
7	9.5	8.5	1.0	5.5	3.3	36.3	16.2	20.1	8.3	5.6	1.64
8	9.4	8.5	1.0	4.3	2.6	33.3	15.2	18.0	7.3	5.5	1.68
9	9.2	8.6	0.6	3.2	1.5	35.0	16.5	18.6	7.4	5.4	1.79
10	9.2	8.6	0.6	3.6	2.1	35.3	14.7	20.7	6.1	5.5	1.90
11	8.9	9.1	△ 0.2	5.1	3.5	34.3	13.3	21.0	6.6	5.2	1.96
12	8.8	8.9	△ 0.2	5.0	3.6	35.2	14.9	20.2	7.9	5.5	2.10
13	8.8	9.0	△ 0.3	3.7	2.2	34.5	14.2	20.2	7.1	5.5	2.34
14	8.5	9.2	△ 0.7	3.7	2.5	33.1	13.3	19.8	6.1	5.3	2.48
15	8.0	9.6	△ 1.6	3.8	2.6	34.2	13.4	20.8	6.2	4.9	2.50
16	8.0	9.9	△ 1.9	2.3	1.5	30.9	13.4	17.5	5.1	4.8	2.37
17	7.3	10.4	△ 3.0	2.8	1.9	33.7	14.1	19.6	5.3	4.6	2.29
18	7.4	10.4	△ 2.9	3.0	2.1	34.9	15.2	19.7	6.4	4.7	2.15
19	7.2	10.7	△ 3.4	2.6	1.7	29.7	12.5	17.2	5.4	4.6	2.15
20	7.3	11.1	△ 3.8	2.1	1.1	27.7	12.4	15.3	4.4	4.6	2.04
21	6.9	11.2	△ 4.3	3.5	1.8	29.6	14.2	15.4	4.8	4.4	2.01
22	7.1	11.7	△ 4.6	2.2	1.2	28.3	14.2	14.1	4.0	4.3	1.96
23	7.0	12.1	△ 5.1	2.4	0.8	26.2	12.3	13.9	4.2	4.1	1.75
24	6.8	12.8	△ 6.0	2.6	1.6	27.6	12.6	15.0	4.1	4.3	1.79
25	6.8	12.8	△ 6.0	1.5	0.7	25.5	12.0	13.6	2.8	4.3	1.75
26	6.7	12.9	△ 6.2	1.9	1.0	27.5	11.9	15.6	3.2	4.2	1.67
27	6.6	13.1	△ 6.5	2.3	1.5	24.4	11.5	12.9	4.6	4.2	1.74

第3表 出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別

母の年齢	平成2年	7	12	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
総数	14,635	13,972	12,920	10,524	10,556	10,162	10,187	9,523	9,711	9,531	9,168	9,126	8,853	8,621
(再掲)														
15歳～19歳	200	240	297	192	183	174	168	149	144	142	131	141	158	125
20歳～24歳	2,467	2,614	2,361	1,730	1,702	1,601	1,521	1,427	1,344	1,250	1,127	1,065	1,035	1,002
25歳～29歳	6,430	5,406	4,694	3,473	3,423	3,246	3,244	2,941	3,086	2,948	2,881	2,631	2,528	2,439
30歳～34歳	4,266	4,244	3,944	3,451	3,541	3,380	3,423	3,093	3,108	3,181	2,983	3,126	3,007	2,972
35歳～39歳	1,131	1,296	1,414	1,446	1,475	1,529	1,553	1,640	1,736	1,725	1,697	1,803	1,762	1,718
40歳～44歳	140	167	201	227	229	230	272	269	285	281	337	352	352	358
45歳～49歳	1	4	9	5	3	2	6	4	8	4	12	5	10	7

※出生数総数には母の年齢14歳以下、50歳以上及び年齢不詳が含まれている。

第4表 母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合

母の年齢	平成2年	7	12	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
15歳～19歳	1.4	1.7	2.3	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4	1.5	1.8	1.4
20歳～24歳	16.9	18.7	18.3	16.4	16.1	15.8	14.9	15.0	13.8	13.1	12.3	11.7	11.7	11.6
25歳～29歳	43.9	38.7	36.3	33.0	32.4	31.9	31.8	30.9	31.8	30.9	31.4	28.8	28.6	28.3
30歳～34歳	29.1	30.4	30.5	32.8	33.6	33.3	33.6	32.5	32.0	33.4	32.6	34.3	34.0	34.5
35歳～39歳	7.7	9.3	10.9	13.7	14.0	15.0	15.2	17.2	17.9	18.1	18.5	19.8	19.9	19.9
40歳～44歳	1.0	1.2	1.6	2.2	2.2	2.3	2.7	2.8	2.9	3.0	3.7	3.9	4.0	4.2
45歳～49歳	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1

第5表 合計特殊出生率の年次推移（全国、東北6県比較）

年	全国	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
昭和							
50	1.91	2.00	2.14	1.96	1.86	1.96	2.13
55	1.75	1.85	1.95	1.86	1.79	1.93	1.99
60	1.76	1.80	1.88	1.80	1.69	1.87	1.98
平成							
2	1.54	1.56	1.72	1.57	1.57	1.75	1.79
7	1.42	1.56	1.62	1.46	1.56	1.69	1.72
12	1.36	1.47	1.56	1.39	1.45	1.62	1.65
17	1.26	1.29	1.41	1.24	1.34	1.45	1.49
18	1.32	1.31	1.39	1.25	1.34	1.45	1.49
19	1.34	1.28	1.39	1.27	1.31	1.42	1.49
20	1.37	1.30	1.39	1.29	1.32	1.44	1.52
21	1.37	1.26	1.37	1.25	1.29	1.39	1.49
22	1.39	1.38	1.46	1.30	1.31	1.48	1.52
23	1.39	1.38	1.41	1.25	1.35	1.46	1.48
24	1.41	1.36	1.44	1.30	1.37	1.44	1.41
25	1.43	1.40	1.46	1.34	1.35	1.47	1.53
26	1.42	1.42	1.44	1.30	1.34	1.47	1.58
27	1.46	1.43	1.50	1.31	1.38	1.50	1.60

第6表 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移

年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰	不慮の事故	自殺
昭和							
50	117.8	84.0	39.6	172.1	30.6	40.6	16.5
55	140.2	107.2	40.7	157.6	34.9	34.5	20.3
60	174.3	129.0	49.3	134.9	31.1	28.0	24.2
平成							
2	192.4	151.8	64.7	111.8	26.7	30.0	19.4
7	236.0	133.5	77.9	141.9	25.3	38.4	20.1
12	261.0	136.9	86.2	135.5	21.7	39.4	27.5
15	283.2	148.7	89.4	138.5	20.6	35.0	39.5
16	298.8	154.7	91.7	141.2	22.7	37.4	38.3
17	305.9	172.9	100.9	141.3	23.4	36.6	36.8
18	313.9	171.2	104.2	134.8	26.7	34.2	31.1
19	327.7	167.6	107.1	134.3	30.6	35.0	33.4
20	334.7	173.1	118.1	136.2	32.9	33.4	34.1
21	328.4	179.9	119.2	133.7	37.2	34.3	34.6
22	349.3	192.3	119.1	137.5	44.4	40.3	29.4
23	353.2	197.4	127.6	141.5	46.3	35.7	26.2
24	356.6	210.8	144.1	145.9	59.0	37.9	24.3
25	369.7	198.7	143.1	135.4	66.4	37.5	23.3
26	379.4	196.1	132.1	132.5	74.7	42.5	20.5
27	385.8	197.9	135.2	130.6	78.7	37.7	20.5

第7表 死亡順位別にみた死亡数の構成割合

		昭和50	55	60	平成2	7	12	17	18	19
第1位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	26.5	23.9	25.1	26.4	27.9	29.2	29.5	30.2	30.7
第2位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	18.1	21.2	19.5	20.8	16.8	15.3	16.6	16.5	15.7
第3位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	脳血管疾患	心疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
	割合	12.9	16.3	18.6	15.3	15.8	15.2	13.6	13.0	12.6

		平成20	21	22	23	24	25	26	27
第1位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	31.0	29.3	29.8	29.2	27.8	28.8	29.4	29.4
第2位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	16.0	16.1	16.4	16.4	16.4	15.5	15.2	15.1
第3位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	肺炎	脳血管疾患	肺炎
	割合	12.3	11.9	11.7	11.7	11.4	11.2	10.2	10.3

第8表 主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移と試算

死因	平成7年		12		17		22		27 (試算)
	男性		男性		男性		男性		男性
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
総数	833.1	2	755.9	1	733.4	1	662.4	1	593.0
悪性新生物	247.3	6	240.2	3	234.1	1	215.9	1	204.8
心疾患	123.0	1	102.5	1	108.0	1	98.8	1	77.7
肺炎	78.2	1	69.3	1	61.7	1	58.6	1	49.6
脳血管疾患	122.1	2	102.7	1	84.0	1	67.1	2	53.5
自殺	28.1	8	34.8	11	52.2	1	39.1	2	26.5
不慮の事故	51.0	5	44.3	2	37.1	8	33.0	3	25.6
腎不全	14.8	2	11.9	1	10.0	11	12.8	1	10.1
肝疾患	17.8	12	17.3	6	15.8	5	12.6	7	10.9
糖尿病	10.8	16	9.9	3	9.0	7	9.0	1	9.4
老衰	13.4	7	8.7	7	6.6	14	7.8	17	10.6
死因	女性		女性		女性		女性		女性
	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	死亡率	全国順位	
	総数	404.9	3	346.5	2	322.9	2	304.3	1
悪性新生物	110.3	11	101.1	23	99.6	9	105.6	1	103.3
心疾患	63.7	7	53.5	6	50.2	8	44.9	8	36.7
肺炎	32.2	7	26.9	2	24.1	7	20.2	15	19.6
脳血管疾患	72.5	7	51.6	9	45.3	2	34.0	3	28.3
自殺	8.7	35	11.8	8	11.8	9	12.4	10	7.4
不慮の事故	16.3	24	14.4	18	11.9	25	10.9	22	9.7
腎不全	9.0	3	8.4	1	6.4	5	5.8	8	5.2
肝疾患	5.1	29	4.2	29	4.4	15	4.3	11	3.7
糖尿病	7.5	9	4.8	12	4.3	11	4.0	10	3.7
老衰	14.2	5	8.9	7	6.8	22	10.1	13	13.1

※ 年齢調整死亡率

各都道府県間では年齢構成に差があるため、高齢者の多い地域では死亡率が高くなる傾向にあるため、このような年齢構成の異なる地域間で適切に死亡状況を比較できるよう年齢構成を調整した死亡率。調整に当たっては、昭和60年モデル人口を基準人口として使用する。厚生労働省では、都道府県別の年齢調整死亡率を5年ごとに公表している。

なお、平成27年の試算値には平成27年10月1日現在人口（企画政策部統計分析課推計）を利用し、算出している。

【参考】第9表 三大死因等による死亡者数及び死亡率：青森県（平成27年）

【男女計】	人口	死亡											
		総数		悪性新生物		心疾患		肺炎		脳血管疾患		自殺	
		死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率	死亡数	粗死亡率
総数	1,307,030	17,149	1,312.1	5,035	385.2	2,582	197.5	1,765	135.0	1,704	130.4	267	20.4
0～4歳	45,378	30	66.1	-	-	2	4.4	-	-	-	-	-	-
5～9歳	48,326	2	4.1	-	-	1	2.1	-	-	-	-	-	-
10～14歳	56,789	1	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.8
15～19歳	62,449	15	24.0	2	3.2	1	1.6	-	-	-	-	5	8.0
20～24歳	52,735	31	58.8	4	7.6	-	-	-	-	-	-	14	26.5
25～29歳	50,999	25	49.0	5	9.8	-	-	-	-	-	-	8	15.7
30～34歳	65,132	33	50.7	5	7.7	3	4.6	-	-	2	3.1	11	16.9
35～39歳	76,697	64	83.4	20	26.1	9	11.7	1	1.3	5	6.5	7	9.1
40～44歳	86,897	99	113.9	29	33.4	15	17.3	2	2.3	13	15.0	15	17.3
45～49歳	83,682	176	210.3	60	71.7	21	25.1	4	4.8	14	16.7	25	29.9
50～54歳	86,540	288	332.8	119	137.5	28	32.4	10	11.6	27	31.2	29	33.5
55～59歳	91,763	438	477.3	194	211.4	47	51.2	13	14.2	39	42.5	19	20.7
60～64歳	104,399	817	782.6	421	403.3	89	85.2	29	27.8	80	76.6	31	29.7
65～69歳	108,418	1,206	1,112.4	581	535.9	144	132.8	47	43.4	95	87.6	31	28.6
70～74歳	82,277	1,435	1,744.1	642	780.3	158	192.0	88	107.0	146	177.4	22	26.7
75～79歳	75,469	2,122	2,811.8	790	1,046.8	284	376.3	194	257.1	202	267.7	15	19.9
80～84歳	64,714	3,224	4,981.9	934	1,443.3	469	724.7	355	548.6	351	542.4	19	29.4
85歳～	59,224	7,143	12,061.0	1,229	2,075.2	1,311	2,213.6	1,022	1,725.7	730	1,232.6	15	25.3
【男性】													
総数	613,389	8,695	1,417.5	2,924	476.7	1,179	192.2	916	149.3	806	131.4	199	32.4
0～4歳	23,305	10	42.9	-	-	2	8.6	-	-	-	-	-	-
5～9歳	24,529	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	28,948	1	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3.5
15～19歳	31,747	13	40.9	2	6.3	1	3.1	-	-	-	-	4	12.6
20～24歳	27,425	24	87.5	1	3.6	-	-	-	-	-	-	12	43.8
25～29歳	26,090	16	61.3	2	7.7	-	-	-	-	-	-	5	19.2
30～34歳	32,835	19	57.9	1	3.0	3	9.1	-	-	1	3.0	8	24.4
35～39歳	38,567	42	108.9	11	28.5	6	15.6	-	-	2	5.2	7	18.2
40～44歳	43,116	66	153.1	13	30.2	14	32.5	2	4.6	8	18.6	12	27.8
45～49歳	40,821	110	269.5	22	53.9	19	46.5	3	7.3	10	24.5	17	41.6
50～54歳	42,044	189	449.5	57	135.6	23	54.7	7	16.6	19	45.2	24	57.1
55～59歳	43,935	306	696.5	119	270.9	36	81.9	12	27.3	25	56.9	15	34.1
60～64歳	49,677	562	1,131.3	267	537.5	63	126.8	22	44.3	61	122.8	25	50.3
65～69歳	50,790	860	1,693.2	399	785.6	118	232.3	38	74.8	68	133.9	24	47.3
70～74歳	35,844	964	2,689.4	434	1,210.8	97	270.6	57	159.0	92	256.7	12	33.5
75～79歳	30,810	1,326	4,303.8	516	1,674.8	176	571.2	136	441.4	116	376.5	13	42.2
80～84歳	23,816	1,711	7,184.2	519	2,179.2	231	969.9	218	915.4	183	768.4	13	54.6
85歳～	16,058	2,476	15,419.1	561	3,493.6	390	2,428.7	421	2,621.7	221	1,376.3	7	43.6
【女性】													
総数	693,641	8,454	1,218.8	2,111	304.3	1,403	202.3	849	122.4	898	129.5	68	9.8
0～4歳	22,073	20	90.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	23,797	2	8.4	-	-	1	4.2	-	-	-	-	-	-
10～14歳	27,841	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	30,702	2	6.5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3.3
20～24歳	25,310	7	27.7	3	11.9	-	-	-	-	-	-	2	7.9
25～29歳	24,909	9	36.1	3	12.0	-	-	-	-	-	-	3	12.0
30～34歳	32,297	14	43.3	4	12.4	-	-	-	-	1	3.1	3	9.3
35～39歳	38,130	22	57.7	9	23.6	3	7.9	1	2.6	3	7.9	-	-
40～44歳	43,781	33	75.4	16	36.5	1	2.3	-	-	5	11.4	3	6.9
45～49歳	42,861	66	154.0	38	88.7	2	4.7	1	2.3	4	9.3	8	18.7
50～54歳	44,496	99	222.5	62	139.3	5	11.2	3	6.7	8	18.0	5	11.2
55～59歳	47,828	132	276.0	75	156.8	11	23.0	1	2.1	14	29.3	4	8.4
60～64歳	54,722	255	466.0	154	281.4	26	47.5	7	12.8	19	34.7	6	11.0
65～69歳	57,628	346	600.4	182	315.8	26	45.1	9	15.6	27	46.9	7	12.1
70～74歳	46,433	471	1,014.4	208	448.0	61	131.4	31	66.8	54	116.3	10	21.5
75～79歳	44,659	796	1,782.4	274	613.5	108	241.8	58	129.9	86	192.6	2	4.5
80～84歳	40,898	1,513	3,699.4	415	1,014.7	238	581.9	137	335.0	168	410.8	6	14.7
85歳～	43,166	4,667	10,811.7	668	1,547.5	921	2,133.6	601	1,392.3	509	1,179.2	8	18.5

※平成27年10月1日現在人口（企画政策部統計分析課推計）をもとに算出している。

【参考】第10表 三大死因等による死亡者数及び死亡率：全国（平成26年）

【男女計】	人口	死亡											
		総数		悪性新生物		心疾患		肺炎		脳血管疾患		自殺	
		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
総数	125,431,000	1,273,004	1,014.9	368,103	293.5	196,926	157.0	119,650	95.4	114,207	91.1	24,417	19.5
0～4歳	5,157,000	2,883	55.9	98	1.9	92	1.8	89	1.3	10	0.2	-	-
5～9歳	5,261,000	460	8.7	103	2.0	19	0.4	10	1.7	14	0.3	2	0.0
10～14歳	5,669,000	501	8.8	101	1.8	26	0.5	21	0.2	18	0.3	100	1.8
15～19歳	5,924,000	1,205	20.3	141	2.4	62	1.0	10	0.4	15	0.3	434	7.3
20～24歳	5,989,000	2,320	38.7	175	2.9	119	2.0	19	0.2	34	0.6	1,178	19.7
25～29歳	6,462,000	2,873	44.5	325	5.0	142	2.2	26	0.3	60	0.9	1,423	22.0
30～34歳	7,279,000	3,896	53.5	698	9.6	327	4.5	37	0.4	133	1.8	1,520	20.9
35～39歳	8,513,000	5,879	69.1	1,392	16.4	551	6.5	94	0.5	311	3.7	1,762	20.7
40～44歳	9,644,000	10,065	104.4	2,901	30.1	1,219	12.6	143	1.1	844	8.8	2,042	21.2
45～49歳	8,477,000	13,726	161.9	4,683	55.2	1,719	20.3	229	1.5	1,165	13.7	2,046	24.1
50～54歳	7,688,000	19,841	258.1	7,760	100.9	2,562	33.3	410	2.7	1,720	22.4	2,015	26.2
55～59歳	7,580,000	30,315	399.9	13,851	182.7	3,689	48.7	719	5.3	2,249	29.7	1,995	26.3
60～64歳	8,920,000	57,309	642.5	27,860	312.3	7,133	80.0	1,887	9.5	3,912	43.9	1,995	22.4
65～69歳	9,107,000	85,192	935.5	42,177	463.1	10,190	111.9	3,385	21.2	6,020	66.1	2,142	23.5
70～74歳	7,893,000	114,866	1,455.3	51,669	654.6	14,492	183.6	6,526	37.2	8,765	111.0	1,853	23.5
75～79歳	6,244,000	156,781	2,510.9	59,128	947.0	21,572	345.5	12,440	82.7	13,705	219.5	1,503	24.1
80～84歳	4,855,000	221,045	4,552.9	65,792	1,355.1	33,764	695.4	22,908	199.2	21,435	441.5	1,207	24.9
85歳～	4,767,000	543,373	11,398.6	89,218	1,871.6	99,206	2,081.1	70,682	6,654.9	53,778	1,128.1	1,128	23.7
【男性】													
総数	61,041,000	660,335	1,081.8	218,397	357.8	92,278	151.2	64,780	106.1	54,995	90.1	16,875	27.6
0～4歳	2,644,000	1,542	58.3	53	2.0	45	1.7	51	1.4	4	0.2	-	-
5～9歳	2,692,000	276	10.3	63	2.3	12	0.4	5	1.9	3	0.1	1	0.0
10～14歳	2,904,000	318	11.0	65	2.2	19	0.7	12	0.2	9	0.3	67	2.3
15～19歳	3,034,000	840	27.7	96	3.2	45	1.5	5	0.4	10	0.3	312	10.3
20～24歳	3,076,000	1,665	54.1	96	3.1	98	3.2	10	0.2	24	0.8	868	28.2
25～29歳	3,304,000	1,961	59.4	148	4.5	105	3.2	18	0.3	36	1.1	1,042	31.5
30～34歳	3,703,000	2,574	69.5	306	8.3	249	6.7	23	0.5	97	2.6	1,088	29.4
35～39歳	4,328,000	3,715	85.8	565	13.1	424	9.8	63	0.6	227	5.2	1,241	28.7
40～44歳	4,898,000	6,449	131.7	1,210	24.7	967	19.7	89	1.5	595	12.1	1,507	30.8
45～49歳	4,279,000	8,750	204.5	2,133	49.8	1,357	31.7	146	1.8	815	19.0	1,465	34.2
50～54歳	3,860,000	12,954	335.6	3,948	102.3	2,063	53.4	300	3.4	1,153	29.9	1,496	38.8
55～59歳	3,769,000	20,277	538.0	7,962	211.2	2,921	77.5	547	7.8	1,599	42.4	1,464	38.8
60～64歳	4,379,000	39,569	903.6	17,837	407.3	5,592	127.7	1,433	14.5	2,743	62.6	1,422	32.5
65～69歳	4,391,000	59,068	1,345.2	28,346	645.5	7,580	172.6	2,611	32.7	4,213	95.9	1,408	32.1
70～74歳	3,674,000	77,300	2,104.0	34,920	950.5	9,786	266.4	4,795	59.5	5,886	160.2	1,181	32.1
75～79歳	2,758,000	99,061	3,591.8	38,619	1,400.3	12,832	465.3	8,671	130.5	8,538	309.6	932	33.8
80～84歳	1,938,000	125,619	6,481.9	40,053	2,066.7	17,275	891.4	14,800	314.4	11,591	598.1	705	36.4
85歳～	1,408,000	198,026	14,064.3	41,955	2,979.8	30,873	2,192.7	31,190	11,118.7	17,437	1,238.4	615	43.7
【女性】													
総数	64,391,000	612,669	951.5	149,706	232.5	104,648	162.5	54,870	85.2	59,212	92.0	7,542	11.7
0～4歳	2,513,000	1,341	53.4	45	1.8	47	1.9	38	1.3	6	0.2	-	-
5～9歳	2,569,000	184	7.2	40	1.6	7	0.3	5	1.5	11	0.4	1.0	0.0
10～14歳	2,765,000	183	6.6	36	1.3	7	0.3	9	0.2	9	0.3	33	1.2
15～19歳	2,890,000	365	12.6	45	1.6	17	0.6	5	0.3	5	0.2	122	4.2
20～24歳	2,913,000	655	22.5	79	2.7	21	0.7	9	0.2	10	0.3	310	10.6
25～29歳	3,158,000	912	28.9	177	5.6	37	1.2	8	0.3	24	0.8	381	12.1
30～34歳	3,576,000	1,322	37.0	392	11.0	78	2.2	14	0.3	36	1.0	432	12.1
35～39歳	4,185,000	2,164	51.7	827	19.8	127	3.0	31	0.4	84	2.0	521	12.4
40～44歳	4,747,000	3,616	76.2	1,691	35.6	252	5.3	54	0.7	249	5.2	535	11.3
45～49歳	4,199,000	4,976	118.5	2,550	60.7	362	8.6	83	1.1	350	8.3	581	13.8
50～54歳	3,828,000	6,887	179.9	3,812	99.6	499	13.0	110	2.0	567	14.8	519	13.6
55～59歳	3,810,000	10,038	263.5	5,889	154.6	768	20.2	172	2.9	650	17.1	531	13.9
60～64歳	4,542,000	17,740	390.6	10,023	220.7	1,541	33.9	454	4.5	1,169	25.7	573	12.6
65～69歳	4,716,000	26,124	553.9	13,831	293.3	2,610	55.3	774	10.0	1,807	38.3	734	15.6
70～74歳	4,220,000	37,566	890.2	16,749	396.9	4,706	111.5	1,731	16.4	2,879	68.2	672	15.9
75～79歳	3,487,000	57,720	1,655.3	20,509	588.2	8,740	250.6	3,769	41.0	5,167	148.2	571	16.4
80～84歳	2,916,000	95,426	3,272.5	25,739	882.7	16,489	565.5	8,108	108.1	9,844	337.6	502	17.2
85歳～	3,359,000	345,347	10,281.2	47,263	1,407.1	68,333	2,034.3	39,492	5,250.7	36,341	1,081.9	513	15.3

第 1 1 表 乳児死亡数及び死亡率の推移

年	乳児死亡数				
	青森県			全国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和 50	291	12.1	...	19,103	10.0
55	180	8.3	...	11,841	7.5
60	109	5.7	19	7,899	5.5
平成 2	86	5.9	5	5,616	4.6
7	77	5.5	4	5,054	4.3
12	64	5.0	1	3,830	3.2
15	45	3.8	2	3,364	3.0
16	27	2.3	44	3,122	2.8
17	29	2.8	28	2,958	2.8
18	32	3.0	8	2,864	2.6
19	26	2.6	23	2,828	2.6
20	21	2.1	41	2,798	2.6
21	33	3.5	3	2,556	2.4
22	21	2.2	35	2,450	2.3
23	23	2.4	16	2,463	2.3
24	24	2.6	10	2,299	2.2
25	14	1.5	45	2,185	2.1
26	17	1.9	34	2,080	2.1
27	20	2.3	8	1,916	1.9

第 1 2 表 新生児死亡数及び死亡率の推移

年	新生児死亡数				
	県			国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和 50	193	8.0	...	12,912	6.8
55	124	5.7	...	7,796	4.9
60	78	4.1	8	4,910	3.4
平成 2	48	3.3	9	3,179	2.6
7	46	3.3	3	2,615	2.2
12	47	3.6	1	2,106	1.8
15	30	2.6	1	1,879	1.7
16	17	1.5	26	1,622	1.5
17	20	1.9	3	1,510	1.4
18	22	2.1	2	1,444	1.3
19	17	1.7	9	1,434	1.3
20	11	1.1	30	1,331	1.2
21	17	1.8	6	1,254	1.2
22	12	1.2	15	1,167	1.1
23	8	0.8	35	1,147	1.1
24	15	1.6	3	1,065	1.0
25	6	0.7	43	1,026	1.0
26	9	1.0	17	952	0.9
27	13	1.5	3	902	0.9

第 1 3 表 周産期死亡数及び死亡率の推移

年	周産期死亡数				
	県			国	
	死亡数	死亡率	全国順位	死亡数	死亡率
昭和 50
55	261	12.0	...	32,422	20.2
60	166	8.7	10	22,379	15.4
平成 2	91	6.2	13	13,704	11.1
7	116	8.3	5	8,412	7.0
12	103	7.9	1	6,881	5.8
15	73	6.2	4	5,929	5.3
16	59	5.1	24	5,541	5.0
17	56	5.3	10	5,149	4.8
18	68	6.4	2	5,100	4.7
19	55	5.4	5	4,906	4.5
20	45	4.4	17	4,720	4.3
21	46	4.8	8	4,519	4.2
22	39	4.0	27	4,515	4.2
23	40	4.2	28	4,315	4.1
24	38	4.1	17	4,133	4.0
25	26	2.8	45	3,862	3.7
26	28	3.2	39	3,750	3.7
27	40	4.6	7	3,729	3.7

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別 （1/3）

分類名	実数		率		平成27年死亡 総数に占める 割合(%)
	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	
総数	17,149	17,042	1,314.1	1,293.0	100.0
感染症及び寄生虫症	305	269	23.4	20.4	1.8
腸管感染症	40	25	3.1	1.9	0.2
結核	19	21	1.5	1.6	0.1
呼吸器結核	18	20	1.4	1.5	0.1
その他の結核	1	1	0.1	0.1	0.0
敗血症	133	101	10.2	7.7	0.8
ウイルス肝炎	55	59	4.2	4.5	0.3
B型ウイルス肝炎	2	10	0.2	0.8	0.0
C型ウイルス肝炎	52	46	4.0	3.5	0.3
その他のウイルス肝炎	1	3	0.1	0.2	0.0
ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	3	1	0.2	0.1	0.0
その他の感染症及び寄生虫症	55	62	4.2	4.7	0.3
新生物	5,192	5,129	397.9	389.2	30.3
悪性新生物	5,035	5,002	385.8	379.5	29.4
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	102	88	7.8	6.7	0.6
食道の悪性新生物	138	137	10.6	10.4	0.8
胃の悪性新生物	684	657	52.4	49.8	4.0
結腸の悪性新生物	510	565	39.1	42.9	3.0
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	244	228	18.7	17.3	1.4
肝及び肝内胆管の悪性新生物	357	358	27.4	27.2	2.1
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	297	310	22.8	23.5	1.7
膵の悪性新生物	437	434	33.5	32.9	2.5
喉頭の悪性新生物	24	21	1.8	1.6	0.1
気管、気管支及び肺の悪性新生物	959	945	73.5	71.7	5.6
皮膚の悪性新生物	23	26	1.8	2.0	0.1
乳房の悪性新生物	197	182	15.1	13.8	1.1
子宮の悪性新生物（注）	92	71	7.0	10.2	0.5
卵巣の悪性新生物（注）	59	65	4.5	9.3	0.3
前立腺の悪性新生物（注）	142	156	10.9	25.2	0.8
膀胱の悪性新生物	105	123	8.0	9.3	0.6
中枢神経系の悪性新生物	31	24	2.4	1.8	0.2
悪性リンパ腫	140	119	10.7	9.0	0.8
白血病	85	88	6.5	6.7	0.5
その他のリンパ組織、造血組織及び関連 組織の悪性新生物	62	52	4.8	3.9	0.4
その他の悪性新生物	347	353	26.6	26.8	2.0
その他の新生物	157	127	12.0	9.6	0.9
中枢神経系のその他の新生物	37	34	2.8	2.6	0.2
中枢神経系を除くその他の新生物	120	93	9.2	7.1	0.7
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	40	45	3.1	3.4	0.2
貧血	17	18	1.3	1.4	0.1
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫 機構の障害	23	27	1.8	2.0	0.1
内分泌、栄養及び代謝疾患	321	329	24.6	25.0	1.9
糖尿病	238	236	18.2	17.9	1.4
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	83	93	6.4	7.1	0.5

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別 （2/3）

分類名	実数		率		平成27年死亡総数に占める割合(%)
	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	
精神及び行動の障害	228	203	17.5	15.4	1.3
血管性及び詳細不明の認知症	198	167	15.2	12.7	1.2
その他の精神及び行動の障害	30	36	2.3	2.7	0.2
神経系の疾患	359	315	27.5	23.9	2.1
髄膜炎	8	4	0.6	0.3	0.0
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	23	24	1.8	1.8	0.1
パーキンソン病	73	59	5.6	4.5	0.4
アルツハイマー病	145	132	11.1	10.0	0.8
その他の神経系の疾患	110	96	8.4	7.3	0.6
眼及び付属器の疾患	-	-	0.0	-	-
耳及び乳様突起の疾患	1	-	0.1	-	0.0
循環器系の疾患	4,680	4,671	358.6	354.4	27.3
高血圧性疾患	70	61	5.4	4.6	0.4
高血圧性心疾患及び心腎疾患	28	25	2.1	1.9	0.2
その他の高血圧性疾患	42	36	3.2	2.7	0.2
心疾患（高血圧性を除く）	2,582	2,584	197.9	196.1	15.1
慢性リウマチ性心疾患	31	28	2.4	2.1	0.2
急性心筋梗塞	535	544	41.0	41.3	3.1
その他の虚血性心疾患	272	290	20.8	22.0	1.6
慢性非リウマチ性心内膜疾患	111	116	8.5	8.8	0.6
心筋症	53	44	4.1	3.3	0.3
不整脈及び伝導障害	510	514	39.1	39.0	3.0
心不全	1,034	1,008	79.2	76.5	6.0
その他の心疾患	36	40	2.8	3.0	0.2
脳血管疾患	1,704	1,746	130.6	132.5	9.9
くも膜下出血	185	203	14.2	15.4	1.1
脳内出血	446	463	34.2	35.1	2.6
脳梗塞	1,033	1,031	79.2	78.2	6.0
その他の脳血管疾患	40	49	3.1	3.7	0.2
大動脈瘤及び解離	222	194	17.0	14.7	1.3
その他の循環器系の疾患	102	86	7.8	6.5	0.6
呼吸器系の疾患	2,627	2,594	201.3	196.8	15.3
インフルエンザ	24	17	1.8	1.3	0.1
肺炎	1,765	1,742	135.2	132.2	10.3
急性気管支炎	5	5	0.4	0.4	0.0
慢性閉塞性肺疾患	179	189	13.7	14.3	1.0
喘息	7	21	0.5	1.6	0.0
その他の呼吸器系の疾患	647	620	49.6	47.0	3.8
消化器系の疾患	626	612	48.0	46.4	3.7
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	38	39	2.9	3.0	0.2
ヘルニア及び腸閉塞	101	76	7.7	5.8	0.6
肝疾患	186	207	14.3	15.7	1.1
肝硬変（アルコール性を除く）	96	101	7.4	7.7	0.6
その他の肝疾患	90	106	6.9	8.0	0.5
その他の消化器系の疾患	301	290	23.1	22.0	1.8
皮膚及び皮下組織の疾患	18	20	1.4	1.5	0.1

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

第14表 死亡数・死亡率（人口10万対）の対前年比較、死因（死因分類）別 （3/3）

分類名	実数		率		平成27年死亡総数に占める割合(%)
	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	
筋骨格系及び結合組織の疾患	42	46	3.2	3.5	0.2
腎尿路性器系の疾患	542	584	41.5	44.3	3.2
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	72	67	5.5	5.1	0.4
腎不全	375	447	28.7	33.9	2.2
急性腎不全	65	53	5.0	4.0	0.4
慢性腎不全	247	319	18.9	24.2	1.4
詳細不明の腎不全	63	75	4.8	5.7	0.4
その他の腎尿路性器系の疾患	95	70	7.3	5.3	0.6
妊娠，分娩及び産じょく(注)	-	1	0.0	0.1	-
周産期に発生した病態	7	4	0.5	0.3	0.0
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	2	-	0.2	-	0.0
出産外傷	-	-	0.0	-	-
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	3	2	0.2	0.2	0.0
周産期に特異的な感染症	-	-	0.0	-	-
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	-	0.1	-	0.0
その他の周産期に発生した病態	1	2	0.1	0.2	0.0
先天奇形，変形及び染色体異常	22	20	1.7	1.5	0.1
神経系の先天奇形	2	1	0.2	0.1	0.0
循環器系の先天奇形	13	11	1.0	0.8	0.1
心臓の先天奇形	8	10	0.6	0.8	0.0
その他の循環器系の先天奇形	5	1	0.4	0.1	0.0
消化器系の先天奇形	1	-	0.1	-	0.0
その他の先天奇形及び変形	6	5	0.5	0.4	0.0
染色体異常，他に分類されないもの	-	3	0.0	0.2	-
症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	1,317	1,313	100.9	99.6	7.7
老衰	1,027	985	78.7	74.7	6.0
乳幼児突然死症候群	1	2	0.1	0.2	0.0
その他の症状，徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	289	326	22.1	24.7	1.7
傷病及び死亡の外因	822	887	63.0	67.3	4.8
不慮の事故	492	562	37.7	42.6	2.9
交通事故	60	84	4.6	6.4	0.3
転倒・転落	85	76	6.5	5.8	0.5
不慮の溺死及び溺水	96	110	7.4	8.3	0.6
不慮の窒息	120	150	9.2	11.4	0.7
煙，火及び火炎への曝露	24	22	1.8	1.7	0.1
有害物質による不慮の中毒及び有害物質 への曝露	13	21	1.0	1.6	0.1
その他の不慮の事故	94	99	7.2	7.5	0.5
自殺	267	270	20.5	20.5	1.6
他殺	2	4	0.2	0.3	0.0
その他の外因	61	50	4.7	3.8	0.4
特殊目的用コード	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群（SARS）	-	-	-	-	-

※（注）の項目については、男女別の人口を用いている。

【問い合わせ先】

項 目	該当ページ	担 当 課	連 絡 先
出 生	5,6	こどもみらい課 子育て支援グループ	(直通) 017-734-9301 (内線) 6301
死 亡	三大死因による死亡	がん・生活習慣病対策課 がん対策推進グループ	(直通) 017-734-9216 (内線) 6342
	自殺による死亡	障害福祉課 障害企画・精神保健グループ	(直通) 017-734-9307 (内線) 6321
	乳児・新生児死亡	こどもみらい課 家庭支援グループ	(直通) 017-734-9303 (内線) 6307
	周産期死亡	医療薬務課 地域医療確保グループ こどもみらい課 家庭支援グループ	(直通) 017-734-9287 (内線) 6244 (直通) 017-734-9303 (内線) 6307
その他数値に関すること		健康福祉政策課 企画政策グループ	(直通) 017-734-9277 (内線) 6221